

第1回 ツシマウラボシシジミ保全シンポジウム

対馬にしかない蝶 ツシマウラボシシジミ をご存じですか？

ー 絶滅寸前の蝶との共存共栄をめざして ー

ツシマウラボシシジミ保全活動に取り組む様々な主体（行政、研究者、学校、動物園、企業など）が、活動や研究成果を報告して現状を紹介するとともに、この蝶を守るための取り組みについて、参加者の皆さんと一緒に考える公開シンポジウムです。

* 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対馬市内の会場とオンライン（Zoom ミーティング）の双方で参加できるハイフレックス型で開催いたします。島外の講演者はオンラインでの講演となります。

2021 年

9/18

(土)

会場：対馬市交流センター 3 階大会議室

オンライン参加

参加申し込みフォーム <https://pro.form-mailer.jp/lp/474b62c9236191>



入場料：無料

お問い合わせ：対馬市自然共生課 電話 0920-53-6111

プログラム

- 14:00 ~ 14:05 開会挨拶 比田勝尚喜（対馬市長）／趣旨説明
- 14:05 ~ 14:25 基調講演「最絶滅危惧種ツシマウラボシシジミの現状と課題」 矢後勝也（日本鱗翅学会／東京大学総合研究博物館）
- 14:25 ~ 14:45 「対馬の貴重な動植物に関する保全活動」 木滑黄平（環境省対馬自然保護官事務所）
- 14:45 ~ 15:05 「対馬市におけるウラボシシジミ保全の取り組み」 神宮周作（対馬市農林水産部 自然共生課）
- 15:05 ~ 15:10 ~ 休憩 ~
- 15:10 ~ 15:30 「ユネスコスクール部の取り組み～チョウ食草の栽培・移植を通じた保全活動～」 長崎県立対馬高校
- 15:30 ~ 15:50 「動物園でのウラボシシジミ累代飼育の試み」 伊藤雅男（長崎バイオパーク）
- 15:50 ~ 16:10 「対馬の自然共生のしまづくりを目指してーヤマネコと共生する森づくりを考えようー」 吉野 元（(一社) MIT）
- 16:10 ~ 16:30 総合討論
- 16:30 閉会挨拶

2021 年

9/19

(日)

シンポジウム特別エクスカーショ

ツシマウラボシシジミ観察会 & 食草苗の植栽体験

13:00 ~ 14:30

主催：対馬市

場所：対馬市上県町佐須奈

ツシマウラボシシジミの保護区においてチョウや幼虫、卵などの観察会を開催します。また、ツシマウラボシシジミの幼虫のえさとなる植物（ヌスビトハギの仲間）の苗を植栽して、保護区の環境整備活動を行います。

* 上県行政サービスセンターに集合し、現地解散。島内在住の方に限定、18 日のシンポジウム参加の方のみを対象。

* 苗の植栽を行いますので、作業しやすい服装・靴でお越しください（軍手、スコップ等の道具は対馬市で準備します）。

